

乾燥（冬期）についての技術対策

普通作麦類

【事前対策】

- ・ 深耕や堆肥等の有機物の施用等、日頃から土づくりに努める。
- ・ ほ場の均平化に努める。
- ・ 乾燥が著しい場合は、播種期を遅らせ降雨を待っては種する。12月には種する場合は、は種量を10～20%多くする。

【事後対策】

- ・ 生育状況をよく見て、追肥を加減し粒数の確保に努める。
- ・ 除草剤を施用する場合は、粒剤は溶けにくく効果が低下しやすいため、乳剤等の液剤を使用する。
- ・ 土入れを行い、分けつの発生促進に努める。

※ 作業中及び見回り時に事故に遭わないよう十分に注意し、安全を確認の上、ほ場や施設の管理を行ってください。